

第3回学校運営協議会議事録

	校名	府立東百舌鳥高等学校
	校長名	三宅 恭子
開催日時	令和7年1月28日(火) 15:00 ～ 17:00	
開催場所	大阪府立東百舌鳥高等学校 1階 校長室	
出席者(委員)	青木浩子 会長、梶山尚也 副会長、田村徳子 委員 阿部勝彦 委員、武田真也 委員、西村百合 PTA会長	
出席者(学校)	三宅恭子 校長、伊藤弓子 教頭、平井啓一 事務長、中尾直美 首席、西川英志 首席、郡山鷹子 指導教諭、真島匠 教諭、富田静代 教諭、(代理出席) 森田直人 教諭、宮本晋一 教諭、石川朗子 教諭	
傍聴者	0名	
協議資料	・学校教育自己診断結果 ・第2回授業アンケート結果 ・学校教育目標自己評価表 ・令和6年度学校経営計画及び学校評価 ・令和7年度学校経営計画及び学校評価	
備考		
議題等(次第順)		
・校長挨拶 ・学校運営協議会会長挨拶 ・説明及び協議 (1)令和6年度 学校教育自己診断について (2)令和6年度 第2回授業アンケートについて (3)令和6年度 学校教育目標の達成状況について (4)令和6年度 学校評価について (5)令和7年度 学校経営計画について ・その他		
協議内容・承認事項等(意見の概要)		
・各資料について、説明。その後、協議及び質疑応答をおこなった。 ・(4)、(5)については満場一致で承認された。 ●ご意見・ご感想 学校教育自己診断の結果(教員)について ・教員研修の満足度が激減した理由はどう考えているのか。 ⇒研究授業に向けた目的意識が弱かったこと、研修内容がマンネリ化していたことがあげられる。また、「気軽に話せる機会がある」のポイントが下がったことも連動していると思われる。 学校教育自己診断の結果(保護者)について ・回答率が毎年低いため、保護者がまずアンケートを開くような何か仕掛けを考えてみてはどうか。保護者も学校もお互いに協力できる関係づくりができればいい。 ・最近はメールは見ない人が増えているので、もっと気軽に答えることができるようになるといい。 ・保護者向け説明会など動画開催もいいが、保護者が来校して直接聞ける機会を作っていくのはどうか。 オープンスクールでのアンケート結果について ・中学生が公立高校志向から私学高校志向になっているのが気になる。中学生は比較するときどんなポイントで判断しているのか。 ⇒お金は授業料以外でも公立は安い。私学高校に設備面は負けてしまうが、もっと上手な活用を考えていく。在校生の中には、公立高校のほうが雰囲気がのびのびしているので過ごしやすいと感じている生徒もいる。 ・保護者も中学生も高校のことをあまり知らない場合があるので、中学との交流をもっと増やすのはどうか。PR活動をどんどんして東百舌鳥高校を知ってもらうことが大事だと思う。 ・部活動に入っていない理由や入りたい部活を作るなど新しい流れができるのでは。違う観点からみるのはどうか。		

●提言

学校として様々な課題に向き合っているのは感じられ、新たな取り組みをしようとしている。現在の取り組み(授業や活動)は今後の生徒の強味になるはずである。また、学校教育自己診断(生徒)の結果の中で、「自ら勉強するようになった」の回答が7割は高いと思う。今後も教職員と話し合いしながら学校運営を進めてほしい。